

学◆校◆訪◆問 にお伺いしました！

学校訪問でこんな支援も行っています！その1

各区の校長会会長の先生の小学校に

お伺いしました！

今年度初めての取組として、各区校長会会長の校長先生の小学校に訪問させていただきました。

訪問では、①学校図書館支援センターの活用状況について②学校司書の先生方の仕事について③図書館担当教諭の先生方の仕事についてお話をお伺いしました。

①については、支援センターを利用して頂いていない学校があり、今後支援センターを授業で活用していただけるよう、各学校に利用を呼び掛けてもらうようお願いしました。

②については、環境整備や読書推進活動についてよくされているとお話をお聞きすることができました。図書館担当教諭との連携については、学校によっては課題もあるということでした。

③については、読書週間の取り組みなど様々な企画を実施されている先生方の様子もお聞きできましたが、本年度は新型コロナウイルス等の影響で、学校全体として読書活動の推進がなかなか難しい状況にあることわかりました。

訪問にご対応いただいた学校の校長先生方、ありがとうございました。貴重なお話をお聞きすることができました。今後の支援に活かしていきたいと思っております。

学校訪問でこんな支援も行っています！その2

先生方へのブックトーク研修

弥永西小学校

先生方のブックトークの技術習得のための校内研修に、講師として参加しました。

以下のようなプログラムで講座を行いました。

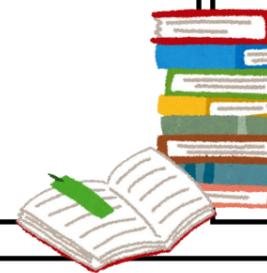
- 1.ブックトークとは
- 2.フォーマルなブックトークの実演(30分 高学年向け)
- 3.ブックトークの作り方
- 4.ミニブックトークの実演(6分 5年生向け)
- 5.学校で先生方が行うブックトークについて

ブックトークの実演で使用した本のほか、ブックトークに関連する本も持参し、手に取って見ていただきました。

当日は先生方の他、読み聞かせボランティアの方々もご参加くださいました。皆さん熱心に話を聞いていただき、実演では途中笑い声もあがる和やかな雰囲気でした。

弥永西小学校では、昨年度の先生方への読み聞かせ講座にも講師として参加しました。

小学校はもちろん、中学校、特別支援学校でも、このような研修以外にも、読書活動や学校図書館に関する研修のご要望がありましたら、ぜひご相談ください！



上記以外にも、たくさんの学校に訪問させていただいております。

学校図書館の運営で困っていること、手伝ってほしいことなどありましたら、お気軽に学校図書館支援センターにご相談ください。ご連絡お待ちしております！

電話:092-852-0639

メール:shiencenter@toshokan.city.fukuoka.lg.jp

福岡市総合図書館のHP内に学校図書館支援センターのページがあります。そこから各種申込書もダウンロードできますので、ぜひご利用ください！



この支援センターだよりは、BIZ UDフォント(読みやすい活字)を使用しています。

《学校図書館での新型コロナウイルス対策情報》

新型コロナウイルス対策下の学校図書館活動について、庭井史絵氏(青山学院大学教育人間科学部教育学科准教授)が下記のサイトに参考情報をまとめており、その中で学校再開後の図書館の工夫についても情報が載っています。今後の対策の参考にされてはいかがでしょうか。

「2020新型コロナウイルス対策下の学校図書館活動」

<https://sites.google.com/view/covid19schoollibrary/top>



学校図書館の「標準配分比率」をご存知ですか？

図書の購入の際などに参考にさせていただきたいのが、全国学校図書館協議会が発表している蔵書の「標準配分比率」です。「読書センター」としてだけでなく、学習活動を支援したり、授業の内容を豊かにしてその理解を深めたりする「学習センター」としての機能や、情報の収集・選択・活用能力を育成したりする「情報センター」としての機能を考えるにあたって、蔵書構成は大切になってきます。学校の利用状況とあわせて、購入の際の参考としてもらえればと思います。

全国学校図書館協議会 標準配分比率

分類	0総記	1哲学	2歴史	3社会	4自然科学	5技術	6産業	7芸術	8言語	9文学
小学校%	6	2	18	9	15	6	5	9	4	26
中学校%	6	3	17	10	15	6	5	8	5	25

蔵書の配分比率は、冊数比とし、上の数値を標準とする。ただし、学校の教育課程、地域の実情を考慮して運用する。配分比率の運用には、次の事項を考慮する。絵本、まんがは、主題をもとに分類する。専門教育を主とする学科又はコースを有する高等学校・中学校においては、その専門領域の図書の配分比率について考慮をする。(全国学校図書館協議会 HP <http://www.j-sla.or.jp/>)

<学校指導課より>

○「児童生徒の学校図書館利用状況及び読書量調査」をはじめ、各種調査へのご協力ありがとうございます。今後も年度末の報告等ご協力ください。

○学校生活も様変わりしましたが、対策を講じた上で、児童生徒の読書活動の推進や学校図書館の授業での活用をお願いします。

○学年末を迎え、図書の廃棄を行う学校もあるかと思えます。学校図書館図書標準を目標にし、基準に沿った計画的な廃棄をお願いします。

<支援センター日記>

4月からたくさんの学校を訪問させていただき、コロナ禍ではありましたが、子どもたちと何とか読書活動をと、工夫されている素敵な学校図書館にたくさん出会いました。また、図書館で楽しそうに読書をしている子どもたちや、本を借りている子どもたちに出会い、図書館が子どもたちにとって大切な場所になっていることを改めて感じました。

学校図書館は、校長先生のビジョンのもとに、学校司書、司書教諭だけでなく、学校職員全体で運営していかなくてはならない、また、これからの学習活動の在り方を考えたとき、ICT教育が充実されている中で、図書館の役割を考え、学校図書館づくりを進めていかなくてはならないと感じました。私達の訪問が、そんな図書館づくりのお手伝いになればと思っています。多くの学校からの訪問申込をお待ちしています。(足)



校内で回覧をお願いいたします

福岡市学校図書館支援センター

所在地:福岡市早良区百道浜3丁目7-1

福岡市総合図書館団体貸出内

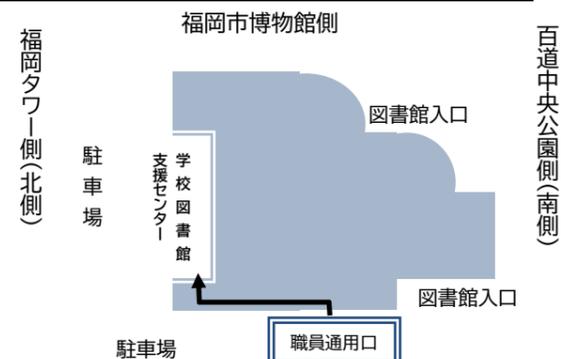
開館日時:毎週月~金10:00~18:00(土日祝日を除く)

電話:092-852-0639

FAX:092-852-0801

メール:shiencenter@toshokan.city.fukuoka.lg.jp

HP:[http://toshokan.city.fukuoka.lg.jp/support\\_centers/](http://toshokan.city.fukuoka.lg.jp/support_centers/)



(職員通用口から入って警備室にて受付をお願いします)